

## 1. 令和3年度財政の動向及び財政方針

### (1) 令和3年度の日本経済と地方財政

令和3年度の我が国の経済は、総合経済対策を円滑かつ着実に実施すること等により、令和3年度の実質GDP成長率は4.0%程度、名目GDP成長率は4.4%程度と見込まれ、年度中には経済の水準がコロナ禍前の水準に回復することが見込まれるものの、現状では個人消費等には弱さが見られます。また、国内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要があるとあり、金融資本市場の変動等の影響も注視する必要があります。

国の令和3年度予算は、令和2年度第3次補正予算と合わせ、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている国民の命と生活を守るため、感染拡大防止に万全を期すとともに、将来を切り拓くため、中長期的な課題を見据えて着実に対応を進めていく予算としております。令和3年度の一般会計の予算規模は、106兆6千97億円（令和2年度当初予算比5兆7千306億円、5.7%の増）となります。

地方財政については、歳出面においては、地方団体が行政サービスを安定的に提供しつつ、地域社会のデジタル化や防災・減災、国土強靱化、地方創生の推進、地域社会の維持・再生等に対応するために必要な経費を計上するとともに、社会保障関係費の増加を適切に反映した計上を行う一方、国の取り組みと基調を合わせた歳出改革を行うこととしております。

また、歳入面においては、新型コロナウイルス感染症の影響により地方税等が大幅な減収となる中、交付団体をはじめ地方の安定的な財政運営に必要な地方の一般財源総額について、令和2年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保することを基本として、引き続き生ずることとなった大幅な財源不足について、地方財政の運営上支障が生じないよう適切な補填措置を講じることとしております。

### (2) 習志野市の令和3年度予算と重点施策

令和3年度の本市の予算は、歳入において、感染症の拡大が業績に大きな影響を及ぼしている法人市民税で減少を見込むなど、自主財源の根幹である市税収入は、減少を見込んでおります。一方、地方交付税については、市税収入の減に伴う普通交付税の増等により増加を見込んでおります。また、必要な財源を確保するため財政調整基金から前年度と同額の繰り入れを計上しております。その他、後期基本計画及び後期第1次実施計画の着実な展開を目指して、国の交付金等、可能な限り財源確保を図りました。

一方、歳出は6つの重点事項を掲げた「危機を乗り越え、希望を見出す予算」として編成いたしました。

一般会計の予算総額は、子ども・子育て支援関連事業費、生活保護費などの扶助費や、過去に発行した市債の償還のための公債費が前年度より増加する一方で、大久保地区公共施設再生事業、谷津小学校校舎改築事業や新消防庁舎建設事業の進捗により、普通建設事業費は減少したことから、前年度に比べ3.0%減の615億円となりました。

## 令和3年度当初予算における重点施策

### ① 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉を充実すること

- ・介護人材の雇用確保と従事者の資質向上、及び介護保険サービスの安定供給に資するため、研修受講費用の一部助成を開始します。
- ・障害者総合支援法に基づき、地域における相談支援の中核的な役割を担う基幹相談支援センターを、委託により開設します。
- ・妊娠期のパートナーを含めたオンラインによる保健指導、多胎妊娠妊婦の健康診査を拡充するとともに、新生児聴覚検査を実施します。
- ・高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画に基づき、介護施設等の整備に係る支援を行います。

### ② 賑わいと活力を創出する地域経済・産業の振興を推進すること

- ・地元のちから事業継続応援事業として、地道な事業継続に取り組みウィズコロナ・ポストコロナを見据え、感染防止や新たな設備導入を行う市内中小事業者を支援します。

### ③ 子どもが健やかに育つ環境の整備を推進すること

- ・令和7年度の開設を目指す（仮称）藤崎こども園の設計業務委託を実施します。
- ・第一中学校区の民間認可保育所の整備、認可外保育施設の認可保育所への移行を支援するなど、確実な受け入れ定員数を確保するとともに、保育の質の向上を図ります。
- ・市立保育所の私立化に向けて、大久保第二保育所、及び菊田第二保育所の移管先法人の選考、及び大久保第二保育所の施設の解体設計等に取り組みます。
- ・国の児童虐待防止対策体制総合強化プランに基づき、令和2年度に設置した「子ども家庭総合支援拠点」の体制強化を行い、子どもと家庭及び妊産婦に対し切れ目ない継続的な支援を行います。
- ・放課後児童会の待機児童の解消と保育環境の充実を図るため、鷺沼第三児童会を開設します。

### ④ 未来をひらく高水準な教育と生涯にわたる学びを推進すること

- ・1人1台タブレット端末の有効な利活用による高水準な教育の展開を目的に、ICT支援員の配置、デジタル教材等の導入により、ICT教育を推進します。また、臨時休業等の際においても、子どもたちの学びを止めないよう、タブレット端末の有効活用を進めます。
- ・社会教育施設の整備として、老朽化した袖ヶ浦公民館・谷津公民館・旧藤崎図書館のエレベーターの改修工事を実施します。
- ・就学児童を対象に、放課後等の安全・安心な居場所づくりを進めるため、東習志野小学校、及び秋津小学校に放課後子供教室を開設します。
- ・大久保小学校の校舎・体育館等の建替工事に向けた実施設計、学校プールの先行解体に取り組みます。

⑤ 公共施設等総合管理計画に基づく取組を推進すること

- ・旧庁舎及び市民課棟の解体工事に引き続き、旧土木詰所等解体及び法面工事を令和4年度までの継続事業として実施します。
- ・デザインビルド方式による新消防庁舎の建設工事を、3カ年継続事業の最終年度として実施します。

⑥ 第二次経営改革大綱の着実な実行により、財政健全化を推進すること

- ・AIチャットボット、オンライン会議等、新たなシステムの導入に努め、業務の効率化を進めます。
- ・実花・袖ヶ浦・谷津公民館に指定管理者制度を導入し、市民サービスの向上と、経費の縮減を図ります。

(3) 今後の習志野市のまちづくり

本市の財政概況におきましては、歳入面では、7年間堅調に増加を続けた市税が大幅な減少となり、歳出面では、超高齢社会や少子化対策等の社会保障関係経費、債務の償還に充てる公債費などの経常的な経費は増加の一途を辿っており、財政構造全体の硬直化がさらに進んでおります。このような傾向に改善の兆候は見出せず、今後、加速度的に進めていかなければならない学校施設をはじめとした公共施設の老朽化対策や、多様化する市民ニーズへの適切な対応を図るための財源の確保は、困難を極めるもの、と捉えております。

これまで、財政調整基金など、基金からの繰り入れにより収支均衡を図ってまいりましたが、近年の基金残高の減少は著しく、このまま基金の繰り入れに依存した行財政運営を続けると、数年後には、財政調整基金等の枯渇が見込まれる非常に厳しい状況であります。現在は、コロナ禍において、感染症対策や景気・雇用対策などに取り組む中で、国をはじめ、一定の借り入れにより、この難局を乗り切らなければなりません。しかし、未来を担う子どもたちが実働世代に成長したときに、必要な行政サービスを受けられないような財政状況に陥ることは避けなければならず、これまで以上に、新たな歳入確保策の検討や各種事業の見直しによる経費節減など、さらなる経営改革の取り組みが必要となっております。

コンパクトに結束する習志野市の総力を挙げ、感染症対策に取り組み、皆様とともに、新たな日常を築きあげ、活力が生まれる、魅力ある行政サービスを持続的・安定的に提供できるよう、令和3年度も全力を傾けてまいります。

2 令和2年度一般会計歳入歳出予算執行状況 (R3.3.31現在)

(単位:円)

歳入科目	予算現額	収入済額	収入率%	歳出科目	予算現額	支出済額	支出率%
市税	28,756,444,000	27,751,065,178	96.5	議会費	459,695,000	439,594,192	95.6
地方譲与税	290,463,000	281,244,994	96.8	総務費	25,466,212,453	23,832,710,568	93.6
利子割交付金	15,000,000	24,692,000	164.6	民生費	25,890,304,505	21,171,822,621	81.8
配当割交付金	152,000,000	147,923,000	97.3	衛生費	5,956,571,610	3,751,729,763	63.0
株式等譲渡所得割交付金	101,000,000	180,244,000	178.5	労働費	19,900,000	17,801,460	89.5
地方消費税交付金	203,000,000	194,543,000	95.8	農林水産業費	102,566,000	74,216,154	72.4
自動車取得税交付金	3,465,000,000	3,484,704,000	100.6	商工費	1,179,713,000	1,016,495,246	86.2
環境性能割交付金	40,000,000	33,515,360	83.8	土木費	6,218,843,769	4,683,595,619	75.3
地方特例交付金	151,000,000	168,269,000	111.4	消防費	4,081,664,450	2,777,349,101	68.0
地方交付税	1,559,059,000	1,567,524,000	100.5	教育費	12,140,744,528	8,594,085,330	70.8
交通安全対策特別交付金	16,000,000	17,487,000	109.3	公債費	5,132,462,119	5,130,444,526	100.0
分担金及び負担金	732,994,915	637,000,644	86.9	諸支出金	411,233,895	411,232,985	100.0
使用料及び手数料	1,326,574,000	1,110,998,549	83.7	予備費	26,059,218	0	0.0
国庫支出金	30,558,499,800	28,554,715,049	93.4				
県支出金	3,794,580,000	2,189,185,502	57.7				
財産収入	113,405,000	113,437,500	100.0				
寄附金	10,559,000	10,854,273	102.8				
繰入金	4,326,493,100	4,167,891,448	96.3				
繰越金	970,312,732	970,313,402	100.0				
諸収入	2,120,499,000	1,930,841,957	91.1				
市債	8,383,087,000	3,331,787,000	39.7				
歳入合計	87,085,970,547	76,868,236,856	88.3	歳出合計	87,085,970,547	71,901,077,565	82.6

3 特別会計の状況 (R3.3.31現在)

(単位:円)

会計	予算現額	収入済額	収入率%	支出済額	支出率%
国民健康保険特別会計	13,879,528,000	12,028,315,054	86.7	12,053,882,050	86.8
介護保険特別会計	12,778,776,000	9,896,210,729	77.4	10,770,526,158	84.3
後期高齢者医療特別会計	2,229,894,000	2,114,890,539	94.8	1,845,560,107	82.8

4 企業会計の状況 (R3.3.31現在)

(消費税等含む)

(単位:円、千㎡、件)

会計	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出	ガス販売量	有収水量	メータ一取付件数
ガス事業会計	6,367,931,240	5,906,110,891	308,275,142	934,525,111	60,012		81,130
水道事業会計	2,313,694,277	2,074,646,146	144,919,228	1,034,593,308		11,589	58,934
下水道事業会計	6,434,753,522	5,871,766,602	3,127,534,955	4,797,950,792		17,944	

## 5 税負担の状況及び市民一人当たりの一般会計予算額

	(単位：人)	(単位：世帯)	(単位：km <sup>2</sup> )
人口・世帯数・市の面積 (R3.3.31現在)	住民基本台帳人口 175,301	世帯数 82,397	面積 20.97

(単位：円)

税負担の状況（対予算）	市民一人当たり	一世帯当たり
	164,040	348,999

(単位：円)

市民一人当たりの 目的別歳出予算額 (R3.3.31現在)	議会費	2,622
	総務費	145,271
	民生費	147,691
	衛生費	33,979
	労働費	113
	農林水産業費	585
	商工費	6,730
	土木費	35,475
	消防費	23,284
	教育費	69,257
	公債費	29,278
	諸支出金	2,346
	予備費	149
	計	496,780

## 7 債務負担行為及び地方債の状況

債務負担行為現在高 (単位：千円)

(令和2年度末)	一般会計	7,615,757
----------	------	-----------

地方債現在高 (単位：千円)

(令和2年度末)	一般会計	54,674,209
	ガス事業会計	135,566
	水道事業会計	2,700,968
	下水道事業会計	21,985,604
	計	79,496,347

## 6 基金及び公有財産の状況

基金の状況 (R3.3.31現在) (単位：円)

基金	金額
財政調整基金	3,474,560,027
市債管理基金	5,133,603,464
災害見舞基金	66,818,262
社会福祉基金	46,054,823
海浜霊園管理運営基金	455,953,598
国際交流基金	79,970,389
国民健康保険事業基金	1,146,333
教育文化振興基金	14,291,743
緑のふるさと基金	55,541,590
青少年音楽振興基金	108,736,702
平和基金	10,747,006
介護給付費準備基金	1,470,907,116
環境整備協力費基金	0
すこやか子育て基金	131,223,960
まちづくり応援基金	48,431,255
公共施設等再生整備基金	5,067,377,263
森林環境譲与税基金	19,806,090
新型コロナウイルス感染症対策基金	6,295,903
計	16,191,465,524

公有財産の状況 (R3.3.31現在)

土地	2,224,773m <sup>2</sup>
建物	412,869m <sup>2</sup>
車両	183台 (リース車等20台含む)

## 8 一時借入金の状況

一時借入金現在高 (R3.3.31現在)

(単位：千円)

一般会計	4,000,000
------	-----------